

# 極少量での金属材料の試作溶解

材料開発やリサイクル素材の活用検討を目的とした極少量での試作溶解を行います。

## 技術の特徴

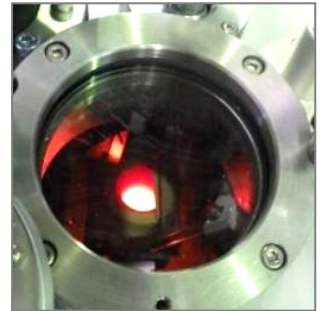
- 鉄鋼、非鉄の各種金属材料の極少量(鉄換算50~150g程度)での溶解鑄造試験を行います。リサイクル素材の活用検討において、素材の組成を把握することは重要です。試験的に極少量の金属材料を溶解し、化学分析などにより評価いたします。数10kg以上の溶解が必要な場合は、別の溶解炉での対応も可能です。
- 材料開発の際に希少な材料や高価な原料を使用するなど、素材の量が少ない場合の極少量での試作に適しています。
- 材料の酸化を防止するため、高周波溶解炉で不活性ガス中で溶解します。遠心鑄造法で高速急冷鑄造することにより、均質性の高い鑄造品を製造できます。
- 溶解品は、蛍光X線分析や固体発光分析などにもご使用いただけます。ご希望があれば化学分析により評価します。

## 溶解仕様

- 溶解材料: お客様ご提供金属材料、または 弊社手配

溶解-鑄造手法	高周波溶解 - 遠心鑄造法
出来上がり形状	Φ32~34mm、高さ5~15mm (キノコ状、円柱状)
溶解量	鉄換算 50~150g程度
対象金属	各種鉄鋼材料 非鉄材料(銅、アルミニウム、ニッケル、クロム、スズ等)

※素材や組成によっては困難な場合がございますので、まずはお気軽にご相談ください。



溶解中の様子  
(高周波溶解-遠心鑄造機内部)

## 溶解例

- 各種素材

電解鉄、鑄鉄、銅、アルミニウム、ニッケル クロム、スズ 等



- 溶解品



※必要に応じて素材を細断後、計量

※ このほか、蛍光X線分析や固体発光分析装置などの機器分析に使用する標準試料(管理試料、標準化試料)を作製しております。オーダーメイド製造も承っておりますので、お気軽にご相談下さい。